

# ENDNOTE® iPad スタートガイド

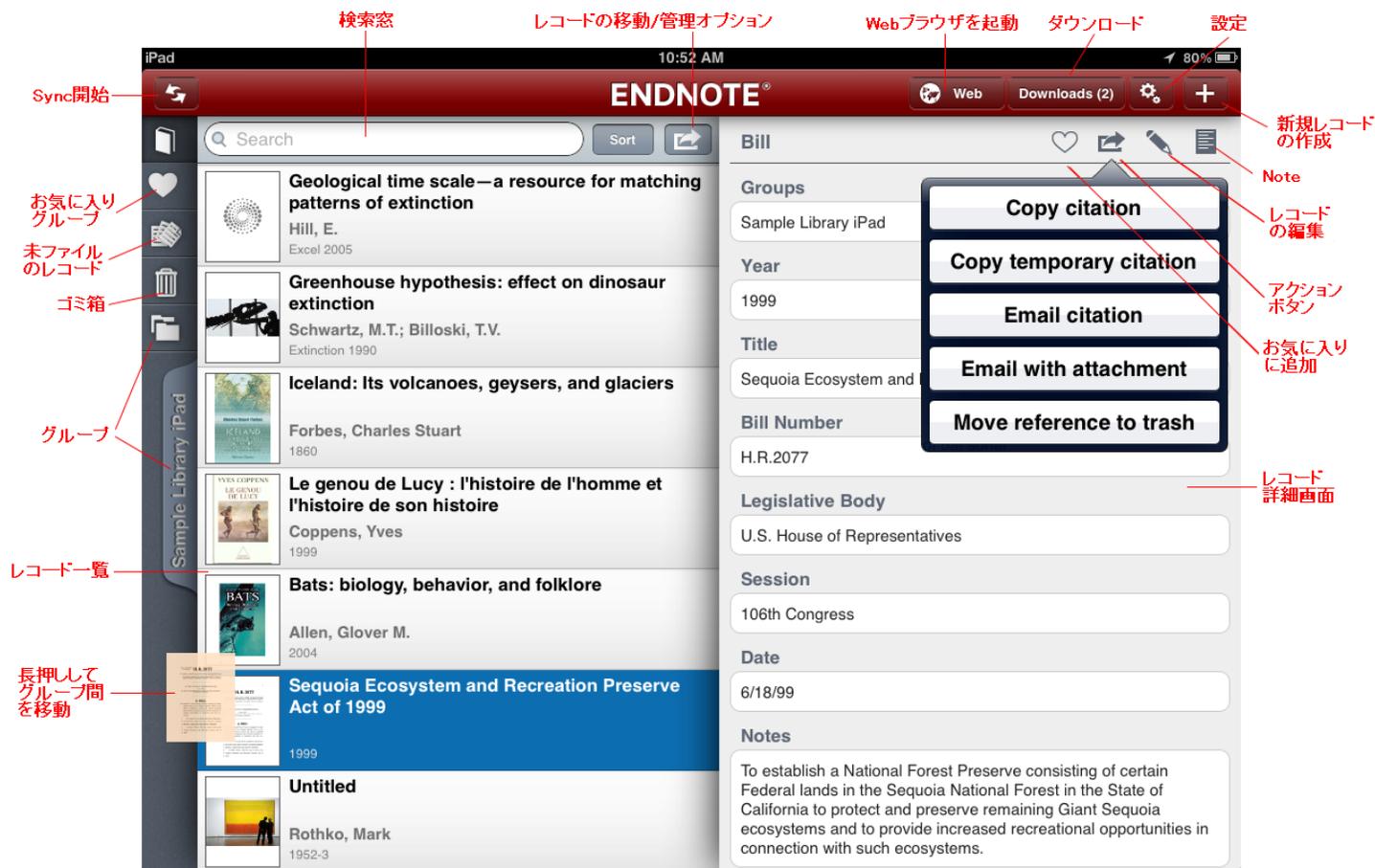
更新: 2013 年 02 月



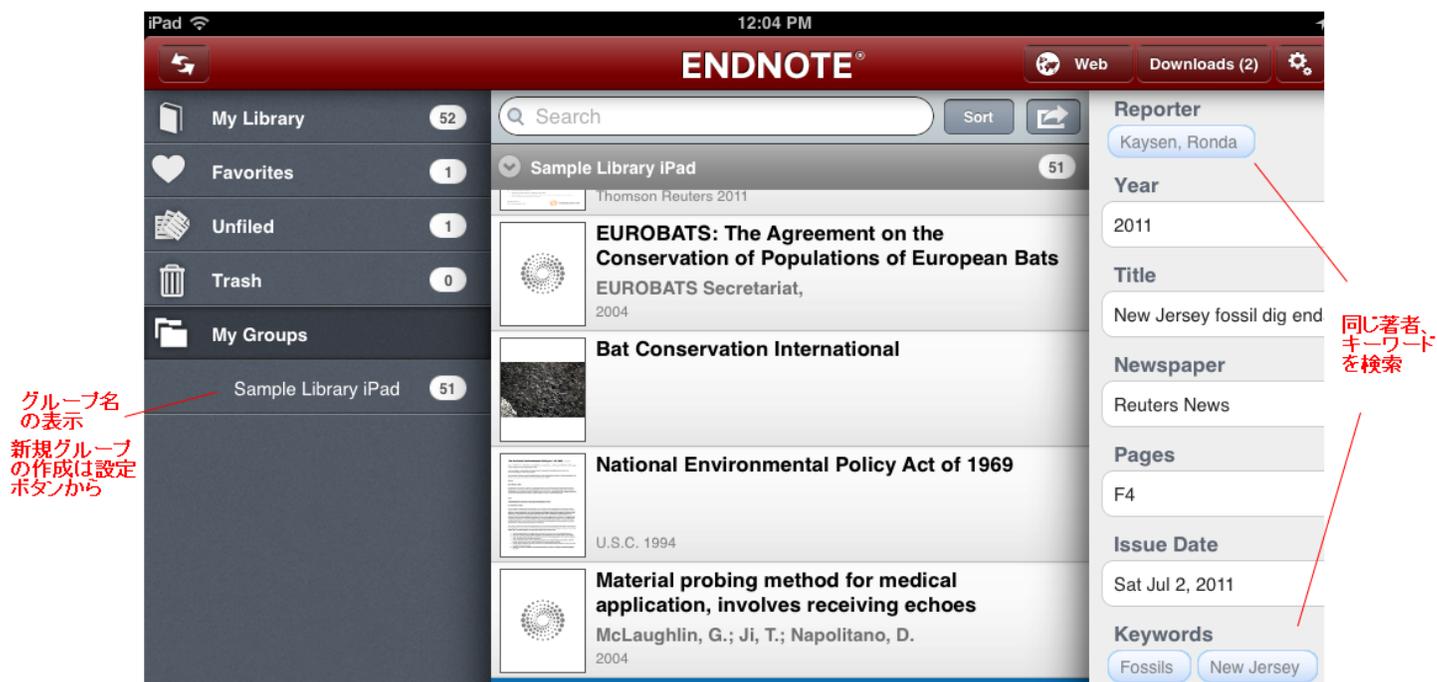
## はじめに

EndNote® iPad を使うと、iPad 上で研究資料や PDF の表示、編集、整理、共有を容易に行うことができます。EndNote Web や EndNote（別途入手可能）との間で EndNoteSync を使用することで EndNote iPad の機能が拡張され、複数のデバイスやプラットフォームからレファレンスライブラリにシームレスにアクセスすることができます。

## メインライブラリウィンドウおよび主要機能のビュー（注釈付き）



## グループパネルおよびその他の機能のビュー（注釈付き）



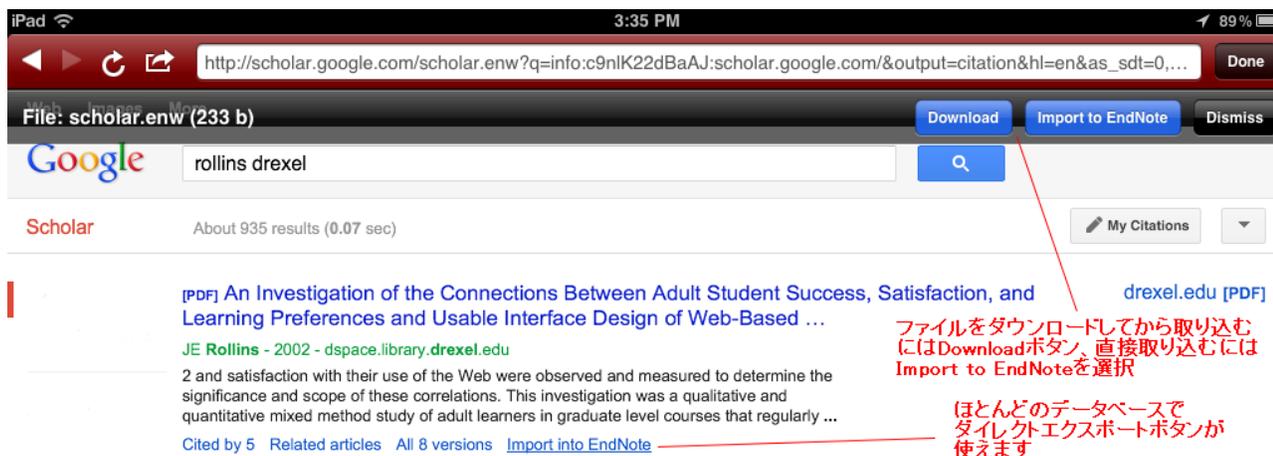
## 機能について

### アカウント（ENDNOTE WEBアカウント）

- EndNote Web アカウントがあれば、**EndNoteSync** を使用してデータを EndNote iPad アプリと同期することができます。
- EndNote iPad アプリ内から、無料の基本アカウントを作成することができます。
- 添付ファイルや画像を同期するには、拡張機能を備えたアクティブな EndNote Web アカウントが必要です（EndNote Windows 版または Macintosh 版を購入することで別途入手可能）。

### ブラウザ（WEBブラウザ）

- 組み込みの **Web** ブラウザにより、ほぼすべてのインターネットサイトを閲覧することができます。
- **Web** ボタン  を使用すると、この機能にアクセスすることができます。
- iPad 上のライブラリへのインポートには、「ダイレクトエクスポート」機能（"Export to EndNote"または"Save to Bibliography Software"）がサポートされています。
- 組み込みの **Web** ブラウザにレコードの URL が呼び出されます。
- **Settings** で、ブラウザのデフォルトのホームページを変更することができます。
- 注） iPad で Safari ブラウザを使用しても同様のインポート機能がサポートされます。



## 引用

- **My Library** の Share ボタンを使用すると、引用をデフォルトの"Author-Date"フォーマットでコピーし、電子メールで送信することができます。
- コピーした引用は、他のアプリにペーストすることができます。
- Share ボタンから、**Copy temporary citation** オプションを使用することもできます。このオプションでは、一時引用を{First Author Last Name, Year}のフォーマットで挿入し、挿入した引用を Windows、Macintosh、Web 版の EndNote *Cite While You Write*®を使用して後からフォーマットすることができます。

## お問い合わせ先

- **Settings** の **Contact Us** リンク (<http://endnote.com/ipad/contact>) を使用して、テクニカルサポート、製品に関するご提案、その他のご質問などについて、EndNote チームにご連絡いただけます。

日本国内の問合せ先はトムソンロイタージャパンにお問い合わせください。

トムソン・ロイター サポート

Tel: 03-4589-3107

フリーコール: 0800-888-8855

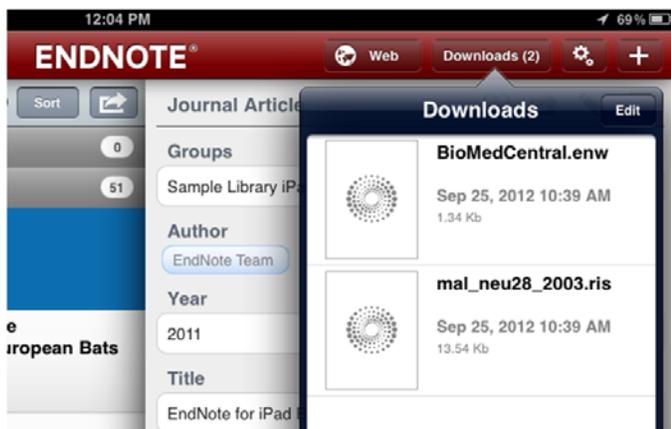
サービス時間: 土・日・祭日を除く午前9時30分～午後6時

Email: [ts.support.jp@thomsonreuters.com](mailto:ts.support.jp@thomsonreuters.com)

URL: <http://ip-science.thomsonreuters.jp/support/>

## ダウンロード

- **Downloads** は、EndNote iPad に"Opened In..."で開いた、Web ブラウザや電子メールからインポートしたファイルおよび iTunes®から追加したファイルが一時的に保存される場所です。
- **Downloads** からファイルをレコードにドラッグ&ドロップし、添付ファイルとして追加することができます。
- **Downloads** では、ファイルをタップして、.ris、.ciw、.enw、.nbib 形式のファイルからレコードをインポートすることができます。
- **Downloads** でファイルの作業が終了したら、**Edit** ボタンをタップして必要なくなったファイルを削除することができます。



## DROPBOX

- EndNote iPad では、ファイルを Dropbox から添付ファイルとして追加することができます。Dropbox は、クラウドを介してファイルを保存し、また保存したファイルにアクセスできる、人気のサードパーティサービス（別途入手可能）です。
- Dropbox アカウントとの接続は、**Settings** で設定することができます。
- Dropbox アカウントとリンクすると、次の方法で添付ファイルをレファレンスに新たに追加することができます。
  - **Record view** の **Attachments** フィールドで **Add** ボタン **+** をタップします。
  - または、**Reference Editor** で **File Attachments** フィールドをタップします。
- どちらの方法でも、**File Attachments** ダイアログが開きます。ここで、右上隅にある **Add** ボタン **+** をタップします。ポップアップメニューに以下の 3 つのオプションが表示されます。
  - **Add from Photos**
  - **Add from Downloads**
  - **Add from Dropbox**
- **Add from Dropbox** をタップするとファイルブラウザが開き、Dropbox のフォルダからレコードに添付するファイルを選択することができます。

## 電子メール

- 引用を、**Library ビュー**および **PDF ビュー**から電子メールで送信することができます。
- 注釈付きまたは注釈なしの PDF を、**PDF ビュー**から電子メールで送信することができます。
- Mail の"Open In..."オプションを使用して、EndNote にファイルを追加することができます。

## お気に入り

- **Record view** の **Favorites** ボタン **♥** をタップして、項目を **Favorites** に設定することができます。
- **同期中**に、お気に入りの添付ファイルをいつでもオフラインで使用することができます。

## ファイルの添付（添付ファイル）

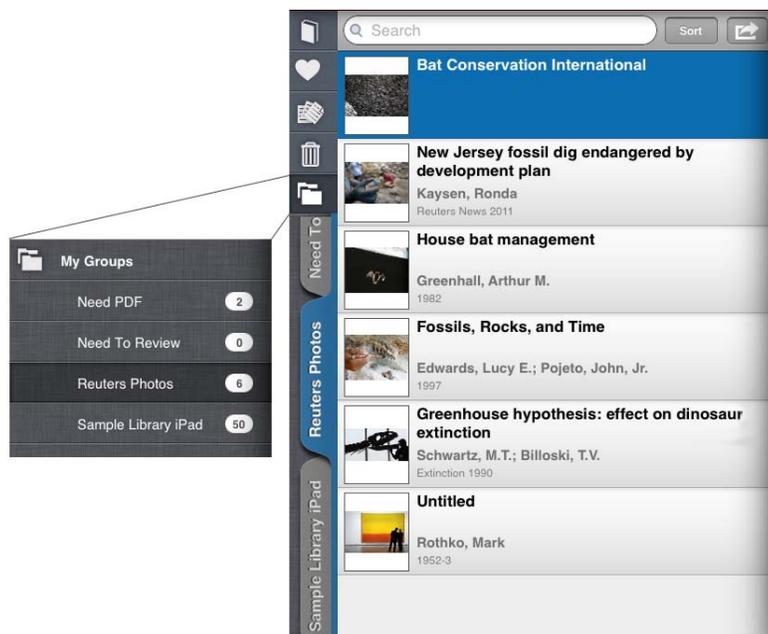
- PDF およびグラフィックファイルを添付ファイルとして追加することができます。
- EndNote iPad では、iOS でサポートされているほとんどのファイルタイプを使用できます。
- Mail の"Open In..."オプションまたは他のアプリを使用して、ファイルを EndNote に追加します。
- **Downloads** から、ファイルを添付ファイルとしてレファレンスにドラッグ&ドロップすることができます。
- 注）ファイルは、**My Library ビュー**でのみ、添付ファイルとしてレファレンスにドラッグできます。
- 注）iOS により、"Open In..."メニューに表示されるアプリケーションの順序が制御されます。一般的には、最大 10 のアプリが iPad にインストールされた順序で表示されます。

## 図形

- EndNote (Macintosh、Windows、Web) ライブラリでレコードの **Figure** フィールドにグラフィックファイルを添付した場合、グラフィックファイルは同期されて、iPad 上で他の添付ファイルの横に表示されます。
- **図形**は iPad 上でも追加、編集、削除することができます。

## グループ

- Macintosh、Windows、Web 版の EndNote と同様に、**My Library** でレファレンスをグループに整理することができます。
- **Settings** から **Manage My Groups** 機能を使用して、グループの作成、追加、編集を行います。
- Group タブをドラッグして並べ替えることができます。
- レファレンスをグループから素早く削除するには、**My Library** グループにドラッグします。
- レファレンスをすべてのグループから素早く削除するには、**Unfiled** グループにドラッグします。
- 各レファレンスは、任意の複数のグループに属することができます。
- **Reference Editor** でグループのメンバー構成を編集することができます。
- グループは、Web、Windows、Macintosh 版の EndNote と同期されます。



## ヘルプ

- EndNote iPad の使用上のヘルプについては、EndNote iPad スタートガイド (このドキュメント) を参照してください。
- ユーザフォーラム (<http://community.thomsonreuters.com/t5/EndNote/ct-p/endnote>) で他のユーザからの回答を参照することもできます。
- または、EndNote トレーニングクラスにご参加ください。トレーニングオプションについては、<http://endnote.com> をご覧ください。

## インポート (IPAD上のライブラリにデータを取り込む)

- EndNote および EndNote Web との間で **EndNoteSync** を使用して、既存の EndNote ライブラリのデータを iPad に取得することができます。
- ほとんどの .ciw、.ris、.enw、.nbib ファイルを EndNote iPad ライブラリにインポートすることができます。
- Mail の "Open In..." オプションまたは他のアプリを使用して、ファイルを **Downloads** に追加します。Downloads からレファレンスにファイルをドラッグ & ドロップできます。一般的なファイルとワークフローは次のとおりです。

- .pdf - **Downloads** に追加されます。
- .enw - **Downloads** に追加され、ファイルのレコードのインポートが試行されます。
- .nbib - **Downloads** に追加され、ファイルのレコードのインポートが試行されます。
- .ris - **Downloads** に追加され、ファイルのレコードのインポートが試行されます。
- Dropbox から、ファイルを添付ファイルとして追加することもできます。Dropbox アカウント（別途入手可能）との接続は、**Settings** で設定することができます。

## ライブラリ (MY LIBRARY)

- EndNote iPad は、1 つの EndNote レファレンスライブラリをサポートします。
- ライブラリに素早く簡単にデータを取り込むには、**EndNoteSync** を使用して、EndNote（別途入手可能）または EndNote Web のライブラリからレコードと添付ファイルを取り込みます。
- **PDF ビュー**では、**My Library** のほとんどの機能が非表示になっています。メインの **My Library ビュー**に戻るには、**Back** ボタンを使用します。

## ナビゲーション

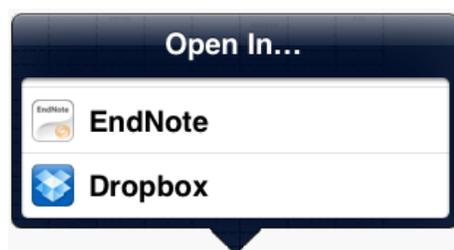
- **My Library** インタフェースは、スライドできるマルチパネル設計で、パネルを追加することで拡張します。
- **My Library ビュー**の項目をドラッグするには、ファイル/グラフィック/アイコンをタップしたままレファレンス全体を **Group** または **Trash** に移動します。
- レコードのリスト内を前後に移動するには、**Record ビュー**で、1 つのレコードの最初や最後を通過して上または下にスワイプします。
- Apple iOS の指を使ったナビゲーションは、このアプリ全体でサポートされています。

## 注釈

- レファレンスの **Notes** フィールドにコメントを入力することができます。
- **Notes** フィールドに素早くアクセスするには、**Notes** ボタン  を使用します。

## OPEN IN...

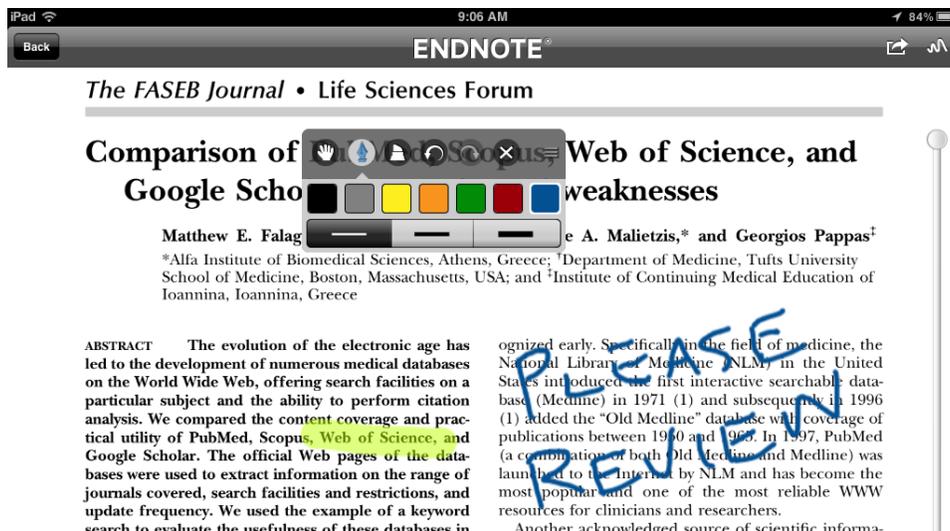
- Mail の "Open In..." オプションまたは他のアプリを使用して、ファイルを **Downloads** に追加します。ここから、ファイルを添付ファイルとしてレファレンスにドラッグ&ドロップすることができます。
- EndNote iPad では iOS でサポートされている多くのファイルタイプを開くことができますが、次のシナリオが一般的です。
  - PDF ファイルを添付ファイルとしてレコードに追加
  - フィールド化されたデータを使用し、.ciw、.enw、.nbib、.ris ファイルをレコードとして EndNote iPad にインポート



## PDFビューアおよび注釈付け

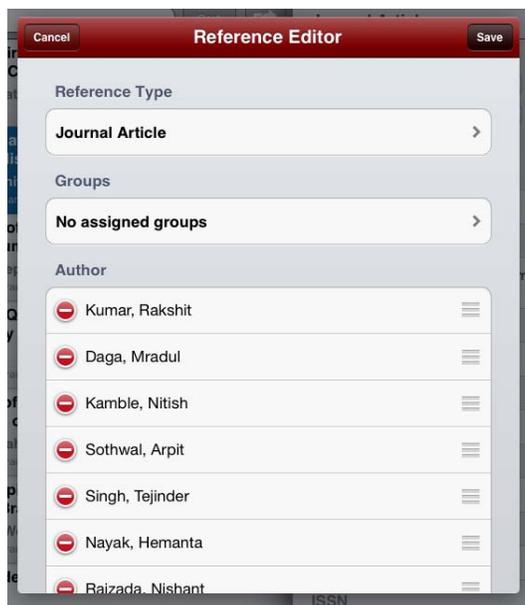
- 添付した PDF ファイルは、全画面モードで表示することができます。
- iOS でサポートされる他のほとんどのグラフィックファイルも、**PDF ビュー**の全画面モードで表示することができます。
- グラフィックのハイライトや注釈を PDF に追加できます。
- PDF は、全画面モードから電子メールで送信することができます。

- PDF を印刷することもできます。
- PDF は、PDF ファイルをサポートする他の iPad アプリケーションで開くことができます。
- 注) EndNote iPad では、"freehand annotations" (フリーハンドによる注釈付け) と呼ばれる技術を使用しています。そのため、PDF に追加した注釈を同期したり、他のプラットフォームの EndNote で表示したりすることはできませんが、iPad デバイス上の PDF には保持されます。



## レファレンスおよびレファレンスエディタ

- EndNote iPad では、レファレンスのインポート、手動での追加、表示、ソート、削除、グループへの整理、検索を行うことができます。
- **Reference Editor** を使用して、レファレンスの作成や編集を行います。



- 鉛筆ボタン  を使用して **Reference Editor** ダイアログを開き、レファレンスフィールドの表示や編集を行います。
- **Reference Editor** ビューでは、リッチテキストがサポートされ、ナビゲーションが強化された、拡張されたキーボードが提供されています。

## 登録（ENDNOTE WEBアカウントの登録）

- このアプリから EndNote Web アカウントに登録またはサインインすることができます。EndNote Web および **EndNoteSync** を使用すると、iPad 上のレファレンスライブラリを他のプラットフォームの EndNote と簡単に接続することができます。

## 検索

- **Search** フィールドおよび関連オプションを使用して、EndNote ライブラリ内の項目を検索することができます。
- 特定のフィールド（**Title**、**Author**、**Publication**）に検索対象を絞り込むことも、**添付された PDF ファイル**のテキストを含めすべて検索することもできます。
- 著者名やキーワードで検索するには、青色の **Author** および **Keywords** をタップします。
- **検索結果は、Library ビュー**または現在アクティブなリスト/パネルの右側に新しいパネルで表示されます。

## 設定

- **Settings** は、アプリの基本要素の変更や特定機能の設定を行う、iOS の標準的な機能です。
- 歯車ボタン  を使用して EndNote の **Settings** ダイアログを開きます。ここでは、次の操作を行うことができます。
  - **EndNoteSync** アカウントの認証情報の設定または変更
  - **Manage My Groups** を使用した、レファレンスグループの追加または編集
  - Dropbox アカウント（別途入手可能）へのリンク
  - アプリ内の **Web ブラウザのホームページ**の設定
  - **匿名の利用データ**および**プライバシーポリシー**に関連する項目の確認と設定
  - **Contact Us** の設定

## ソート

- **Sort** ボタンを使用して、メインの **Library** ビューでレコードのソート順を制御することができます。
- ソート順を **Author**、**Date Added**、**Publication**、**Title**、**Year** で変更することができます。

## 同期（ENDNOTESYNC）

- **EndNoteSync** を使用して、既存の EndNote ライブラリのデータを iPad に取得することができます。
- iPad では、**EndNoteSync** がバックグラウンドで定期的に行われ、データを EndNote Web サーバと同期します。
- **EndNoteSync** は、**Sync** ボタン  をタップしていつでも手動で起動することができます。
- **EndNoteSync** を使用して、**お気に入りの添付ファイル**をいつでもオフラインで使用することができます。他の添付ファイルは、使用時または必要な場合のみ iPad に保存されます。
- 同期の不整合がある場合は、解決に必要な編集や変更を加えることができます。
- **Sync Conflict** ボタン  をタップすると、同期の不整合があるレコードのリストが表示されます。
- リスト内のレコードをタップすると、そのレコードの不整合フィールドが表示され、各フィールドについて **Local Version** を保持するか、**Remote Version** を保持するかを選択することができます。
- すべての不整合が解決されるまで、再び同期を実行することはできません。



## TRASH

- **Trash** を使用して、EndNote ライブラリから項目を削除することができます。
- Trash を空にするには、**Trash** グループ  をハイライトして Share ボタンをタップし、**Empty trash** を選択します。

## WEB (ENDNOTE WEB)

- EndNote Web アカウントに直接アクセスすることができます (<http://myendnoteweb.com>) 。

ENDNOTE について詳しくは、

[endnote.com](http://endnote.com) にアクセスしてください。

#### トムソン・ロイターについて

トムソン・ロイターは企業と専門家のために「インテリジェント情報」を提供するリーディングカンパニーです。業界の専門知識に革新的テクノロジーを結びつけ、世界で最も信頼の置かれている報道部門をもち、財務、法律、税務・会計、医薬・科学、メディア市場の主要な意思決定機関に重要情報を提供しています。本社をニューヨークに、また主な事業所をロンドンと米国ミネソタ州イーガンに構えるトムソン・ロイターは、100カ国以上に55,000人の従業員を擁しています。

[thomsonreuters.com](http://thomsonreuters.com)

© 2013 ユサコ株式会社.無断転載を禁止します。

ユサコ株式会社の書面による事前の同意なしにユサコ株式会社のコンテンツを再発行および再配布することは、フレーム表示または同様の手段を含め、禁止されています。

"Thomson Reuters"および Thomson Reuters のロゴは、Thomson Reuters およびその関連会社の登録商標および商標です。

Apple、Apple のロゴ、iPad、iPhone、および iPod touch は、米国およびその他の国における Apple Inc. の登録商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。



THOMSON REUTERS™

